

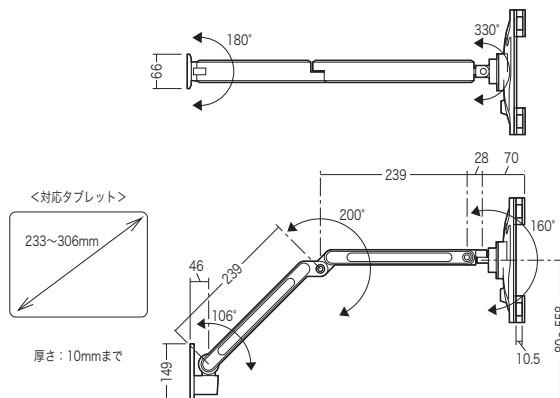
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッケージケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・
電動ドリル、プラスチックハンマー
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

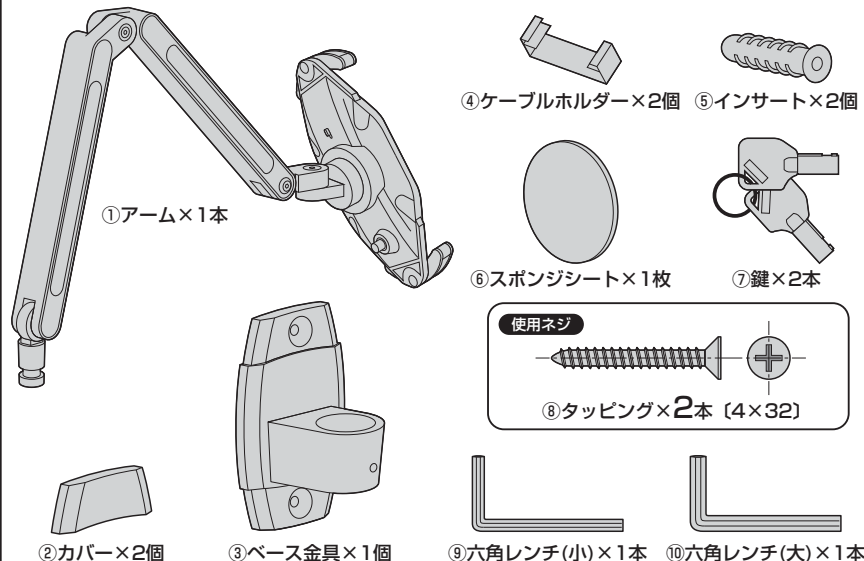
完成図



耐荷重1.5Kg

組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（CR-LATAB11など）
と下記の部品番号（①～⑩）と部品名（インサートなど）を
お知らせください。



！必ずお守りください！

壁面はiPad・タブレットと本製品(1.2kg)の合計重量の5倍の荷重に
耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

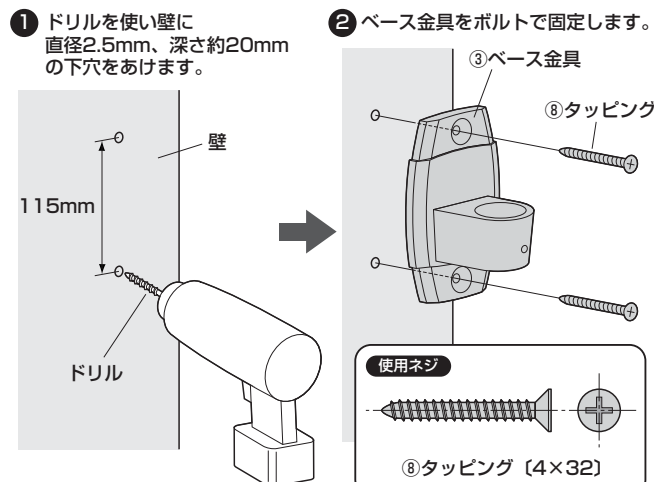
壁面の構造、または材質が荷重に十分耐
えられる場所に取り付けてください。
強度が満たない壁面に取り付けるとiPad・
タブレットが脱落する恐れがあります。

※壁の材質や強度などが不明な場合は取付け工事業者など
にお問い合わせください。
※また、本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面に取り付
け穴、インサートが残ります。ご了承ください。

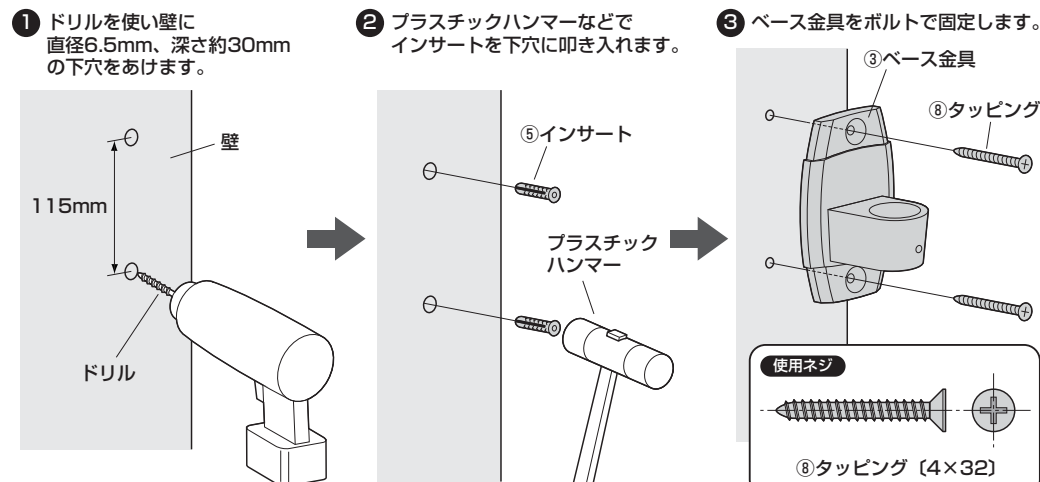
1 壁面にベース金具を取付けます。（壁の内部構造により取付け方法が違います）

※必ず壁の内部に芯材がある部分に取り付けてください。壁面はiPad・タブレットと本製品(1.2kg)の合計重量の5倍の強度に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

※壁に**芯材**が入っている場合
(石膏ボードや空洞がある材質の場合は芯材のある場所に合わせて取付けます)

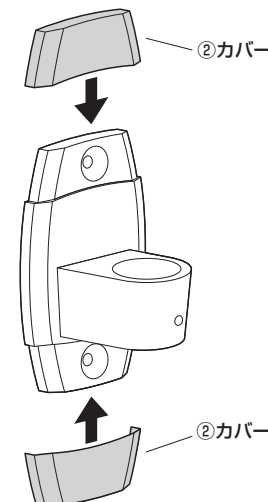


※コンクリートの壁の場合



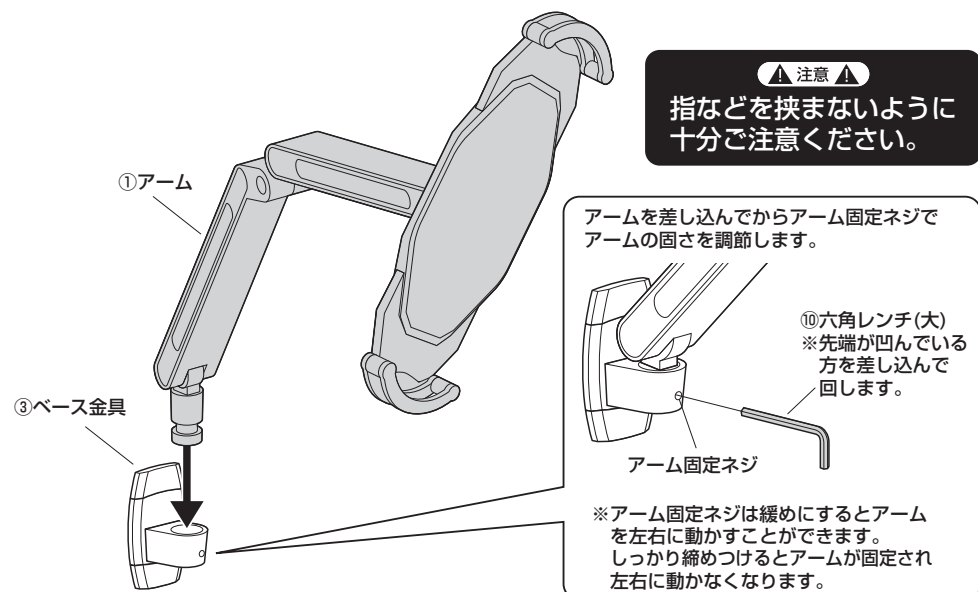
2 ベース金具にカバーを取付けます。

※それぞれ矢印の方向にバチンと
音になるまで差し込みます。



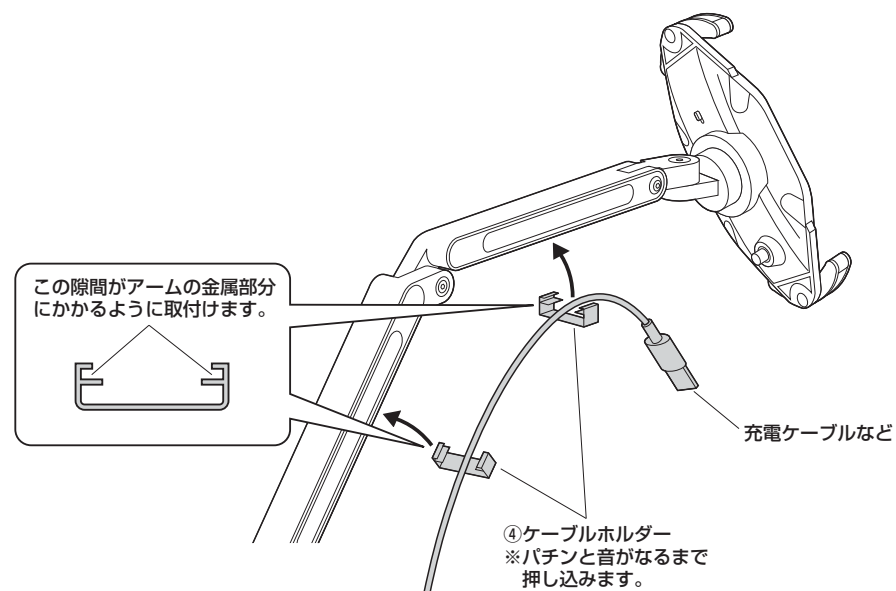
3

ベース金具にアームを取付けます。



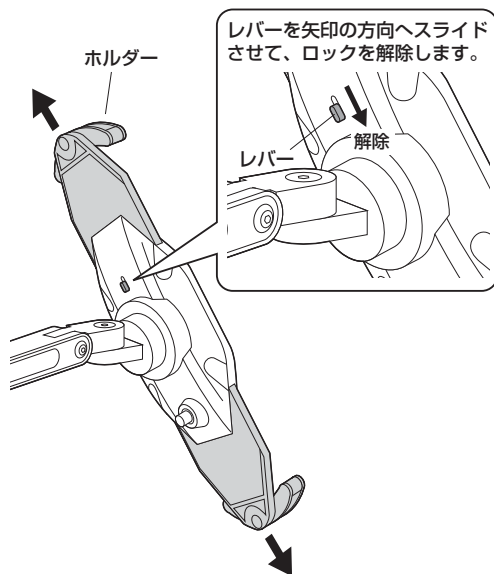
4

充電ケーブルなどをケーブルホルダーで固定して完成です。

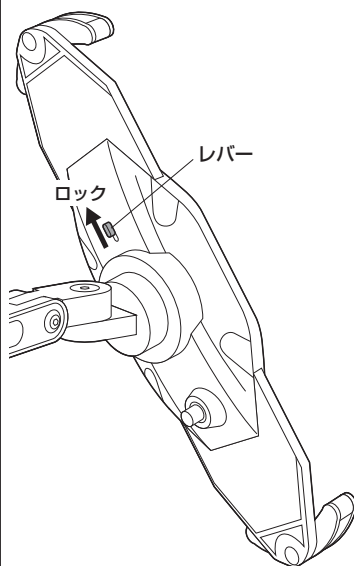


タブレットの取付け方法

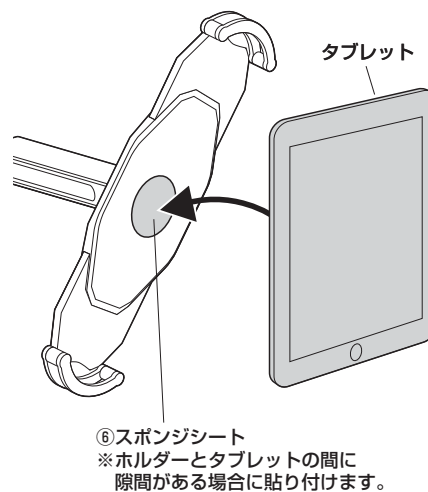
①ホルダーのロックを解除し、開きます。



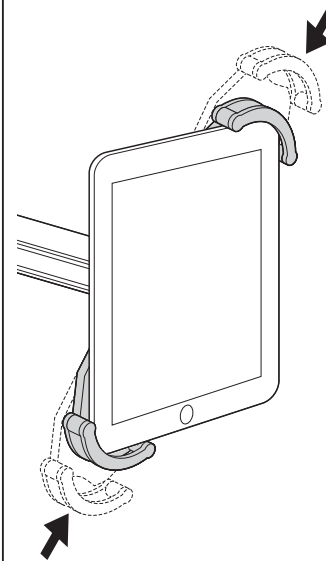
②レバーを矢印の方向へスライドし、ロックの状態にします。



③ホルダーにタブレットを乗せます。

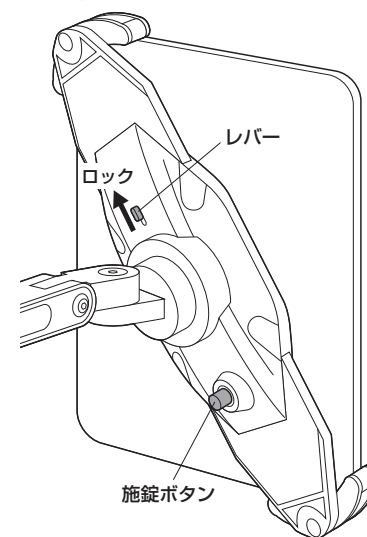


④ホルダーでタブレットをはさみ込み、しっかりと固定します。



<施錠する場合>

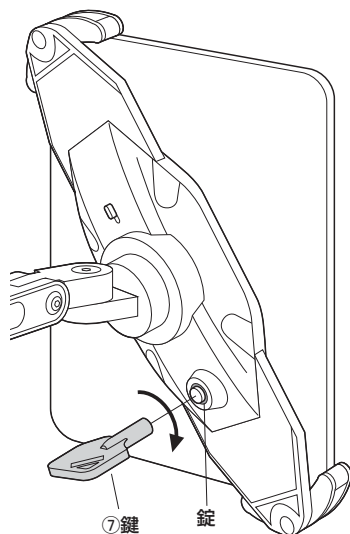
レバーをロックにした状態で、施錠ボタンを押すと鍵がかかり、ホルダーが開かなくなります。



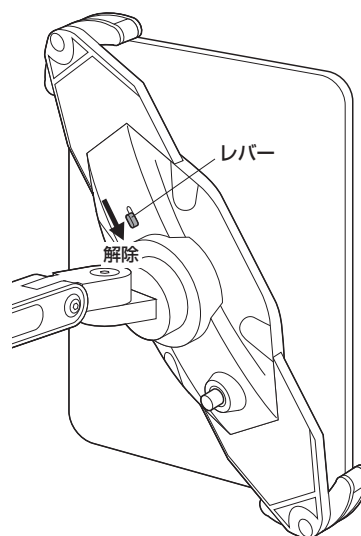
タブレットの取外し方法

<解錠する場合>

錠に鍵を差し込み、矢印の方向へカチッと音が鳴るまで回すと解錠します。



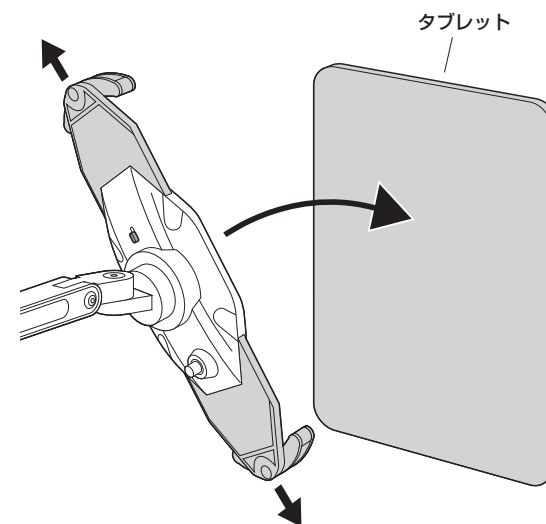
①ホルダーのレバーを矢印の方向へスライドし、ロックを解除します。



⚠ 注意 ⚠

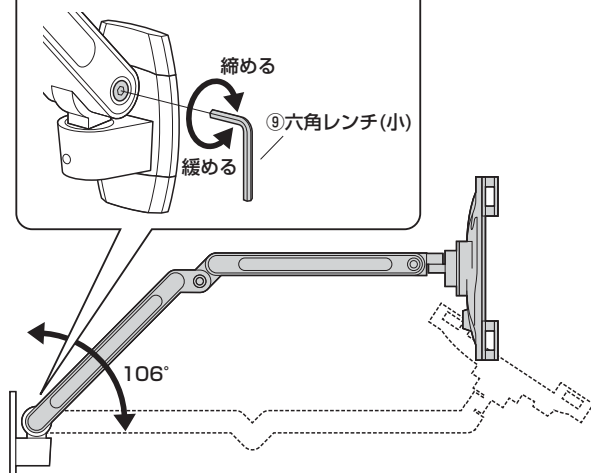
ロックを解除する際は、タブレットを持ち、脱落しないように十分ご注意ください。

②ホルダーを開いてタブレットを取外します。

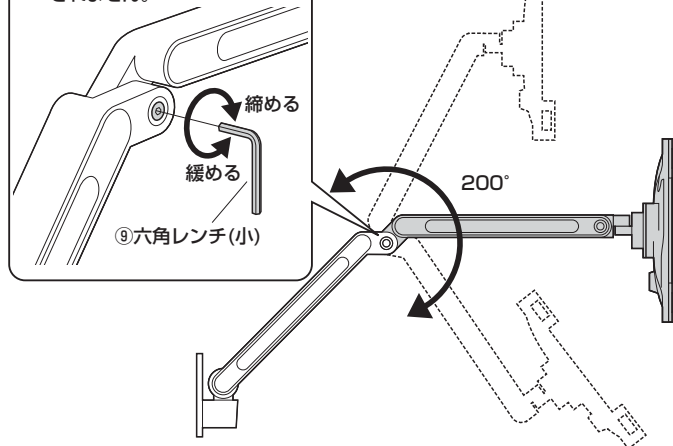


可動範囲と各部の調節方法

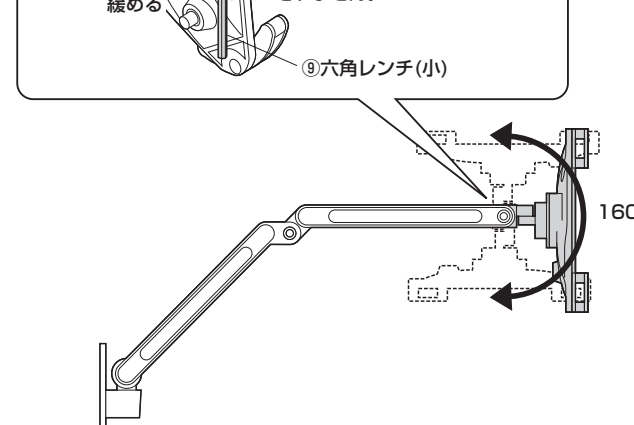
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。
※締め付けても完全には固定されません。



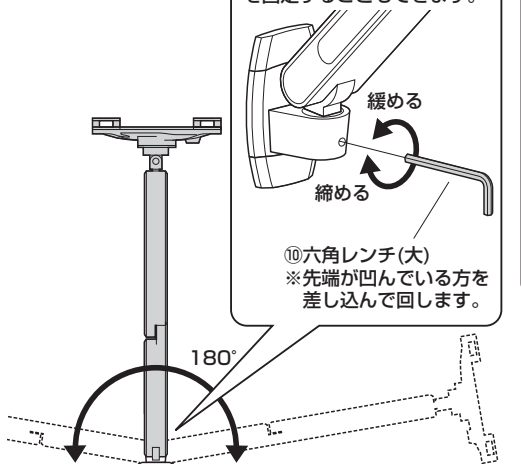
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。
※締め付けても完全には固定されません。



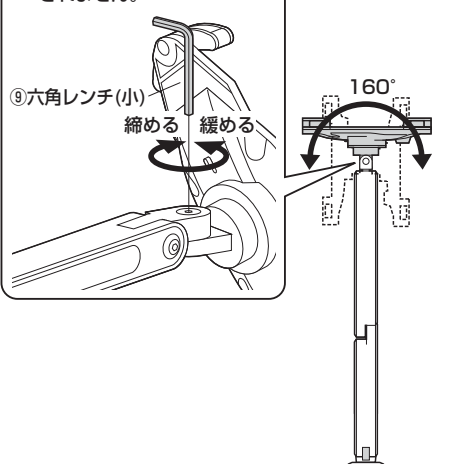
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。
※締め付けても完全には固定されません。



アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(大)でボルトを回して調節します。しっかりと締めつけてアームを固定することもできます。

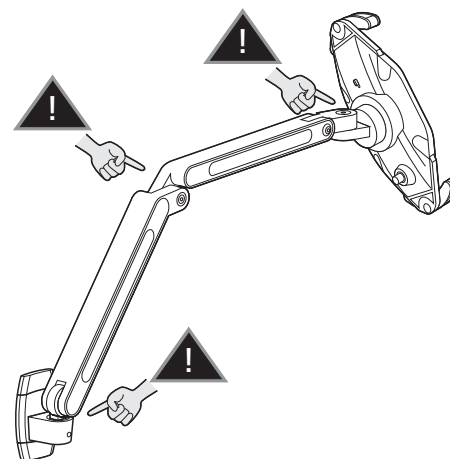


アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。
※締め付けても完全には固定されません。



安全の為に注意していただく点

可動部分で指などをはさまない様に注意してください。



その他

- 1.5kg以上の機器は取付けしないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。